



私が中学3年生の夏休み。受験勉強の合間に母と一緒に近くの市民ホールで行われた演奏会に出かけました。その日に聴いた演奏が、心の底から「音楽はおもしろい」「もっと聴きたい」と感じさせてくれたように思います。そのとき聴いたのはロンドンフィルハーモニー管弦楽団による「交響曲第7番（ベートーベン作曲）」です。少し古いですが、「のだめカンタービレ」という音楽大学を舞台にしたドラマでも人気となった曲でもあります。力強くも華々しい第1楽章の冒頭、明るい未来がどこまでも広がっていてわくわく感が止まらない雰囲気。終楽章。それまで何度も演奏会に行き、たくさんのすばらしい演奏を聴きましたが、これほど高揚感を感じたことはありませんで

した。次の日、「交響曲第7番」のレコード（当時はCDはありません・・・）を買い、しばらくの間、毎日聴いたことを覚えています。スコア（総譜）も手に入れ、それを見ながら聴いて新しい発見をしては楽しんでいました。一つの曲をいろいろな角度から聴くことができるようになって、音楽がもっともっと好きになっていきました。この体験が私を音楽の先生への道に進めた一つのきっかけだったかもしれません。どの体験も自分の進む道に関わるもの。だれとの出会いも自分の学びになること。一日たりとも同じではない日々を積み重ねることで、自分を育てているのです。これから3年生にとって、自分の進路を決定していく大切な時期。1、2年生にとって、次のステップへ上がるために大切な時期。このような時期だからこそ、生徒のみなさんには、どんなことにも誰に対しても丁寧に向き合い取り組んでほしいと思います。



## 前期後半がスタートしました

35日間の夏休みが終わり、前期後半が始まりました。新型コロナウイルス感染症急拡大により、福岡県にも8月20日（金）から9月12日（日）まで4回目の緊急事態宣言が発出されましたが、夏休み中に大きな事故等なく今日を迎えられたことは本当にうれしいことでした。全校生徒が同時に体育館に集まることのできないため、全校集会もテレビ放送で行いました。その中で、生徒の皆さんには次の内容を話しました。

- 「緊急事態宣言」により部活動ができないときだからこそ、「今だからできること」「今でないといけないこと」を考え、実践することを生徒会スローガン「創造れ〜今こそ太東アクション〜」のもと全校生徒でがんばってほしいこと
- 夏課題テストや期末考査に向けて学習にしっかりと取り組んでほしいこと。特に3年生は、進路選択に大きく関わる10月1日の学力診断テストに向けて計画的に学習してほしいこと。
- これまで以上に新型コロナウイルス感染対策を徹底すること。
- 不安なことや心配なことがあれば、一人で悩まずに家の人や友人、担任の先生をはじめとした学校の先生などに相談してほしいこと。

緊急事態宣言中の新型コロナウイルス対策として、9月12日（日）まで、学校での滞在時間を少なくするため、基本的に45分授業とするなど時制の変更を行うとともに、完全下校を15：30分とします。さらに、オンライン授業がいつでもできるようにするため、タブレットを持ち帰って試行授業も予定しています。その際、インターネット環境等の確認について、ご家庭にご協力をいただくこととなります。生徒の皆さんの安全や安心を守りつつ、学びを止めないことに努めてまいりたいと思いますので、ご理解ならびにご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



校門左に掲げているスローガン